

性格分析

「1、2、3」をはじめるといろいろな面で変化します。

集中力が育ってきたり、気づくことが多くなったり、コミュニケーションも上手になり、人間関係能力も高まります。

性格も徐々に変化します。

そこで、1ヶ月に1度程度ネット上にある性格分析を試みるのもお勧めかと思います。

あまり真剣に考える事もないと思います。

遊び気分で楽しんでみるのもよいと考えています。

分析結果はあまり、あたらない事もあるように思います。

だから、気にする事もないと思いますが、質問に答えることで自分のことを客観的に見ようとすることで、自分がわかり勉強になります。

しんどいと感じる場合は分析などは、どうでもよいことですから しくていいです。

またいつか、成長したときに、分析に挑戦したくなることもあるかもしれません。

以下ネット上にあるものをふたつご紹介します。

これらは社会生活をしている成人向けでけっこう高度な質問が多いです。むづかしいと思われた方は「次のページ」をご覧ください。

性格分析

<http://www.sinritest.com/ego/egogram.php>

エゴグラム

<http://www.egogram-f.jp/seikaku/>

あまり はまってしまわないようにお願いします。

あくまでも「1、2、3」をすれば性格が変わること見ていただくためです。

性格を変えるのに有効なのは「1、2、3」です。

私自身の体験から 誠意と確信を 持って お勧めします。

P8

心理テストをはじめ、この種のテスト、ことに質問紙法テストは、極めて有用である反面、限界があることを知っておくべきである。わずか60問のテストで、その人間のすべてを知ることは、当然のことながらできない。エゴグラムも交流分析理論に基づいた人格のある断面をみているにすぎないことを自覚して、過大評価はすべきではない。できるならば、最終的な総合判断は面接によって行うべきで、エゴグラムの内容についても、面接によって、吟味されるのが望ましい。（引用）

私の意見

以下引用では因子負荷量の数字を省略します。

評価は以下を参考にして書きとめておけば後日、再挑戦する時の参考になりそうです。

そうです、大体そうです、どちらでもない、殆ど違います、違います

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

以下は抜書きです。

P35

表1 Aの質問項目

数字やデータを使って話をする
物事をうまくまとめる
仕事を能率的におこなう
計画を立ててから実行する
疑問の点を明らかにする
人の行動を客観的に観察する
物事を早くこなすことが得意である
何事も事実に基づいて判断する
将来の見通しをたてる

表2 F Cの質問項目

陽気にふるまう

じょうだんを言ったり軽口をたたくのがうまい
活発である
あけっぴろげで自由である
遊びの雰囲気抵抗なくとけこめる
誰とでもさわいだりはしゃいだりする
好奇心が強い
スポーツや歌を楽しむことができる
上手にうそがつける

P 36

表3 C Pの質問項目

気が短くて怒りっぽい
わがままである
がんこで融通がきかない
物事の白黒をはっきりさせないと気がすまない
相手の不正や失敗にきびしい
子どもや部下にきびしい
他人の長所よりも欠点が目につく
他人のしりをたたく
物事に批判的である
周囲の人に緊張感を与える

表4 A Cの質問

他人の顔色をうかがってしまう
後悔の念にとらわれる
なにかするときなかなかふんざりがつかない
他人の反対にあうと自分の考えをかえてしまう
挫折感を味わうことが多い
要領が悪く、おどおどしている
言いたいことを言えない
深いなことでも無理に我慢してしまう
遠慮がちで消極的である
依存心が強い

表5 Dの質問事項

他人をうらやましく思ったことがある
人間関係を大切にする
人の意見を参考にする
相手の話に耳を傾ける
自分のしたことに責任をもつ
しつけは大切である
人生は苦もあり楽もあると思う
人の幸せを素直に喜ぶ
成功は努力のたまものである
生まれつきの悪人はいないと思う

表6 NPの質問事項

他人の面倒をよくみる
困っている人を見ると、つい手助けしたくなる
奉仕活動に喜んで参加する
人情を重んじる
思いやりの気持ちが強い
悲しんでいる人を見たらなぐさめる
子どもの世話をよくする
人の長所に気づきほめる
涙もろい
人に対し温和で寛大である

私の意見

自分を見つめなおすのに便利だと考えて書き写しました。

「そうであつたらいいのに」「そうでなければならない」などはなしにして気楽に考えてください。

「1、2、3」を続けて、ひと月ごとに、チェックしたら変化が見られると思います。一年もしたら「うそみたい！」というほど変わっているかもしれません。それを楽しみに続けましょう。一回きりの人生を大切にしたい。

「1、2、3」を楽しんでください。